



諫早高校第3学年通信

No.14

平成30年6月29日

高総体 → 合同SHR (6/6) → 進路講演会 (6/19) → 200日前集会 (6/29)

6月19日(火)に北九州予備校より大山先生を迎え、進路講演会が行われました。予備校の視点から「合格する人」と「しない人」の違いなど、高総体を終えた3年生に向けて厳しくも私たちに大きな刺激を与えてくれる講演でした。君たちの気持ちも改めて引き締まったのではないのでしょうか。

STEP① ～講演会前の自分の状況(学習面・進路面・生活面)～

- (学) 高総体以降、苦手教科と向き合うようになった。 (学) 学習面 (進) 進路面 (生) 生活面
質問をして分からない所を減らすよう心がけている。
- (進) 第一志望校は決めている。けっこう固まっている。
- (生) 睡眠をしっかりとるようにして授業に集中している。部活が終わってから型にはまるようになった。
- ▲(学) やる気のある日、ない日で勉強にムラがある。
勉強をやらなきゃという意識はあるものの、行動が伴わず思ったほど勉強ができていない。
姿勢が悪い。
実のない時間を過ごすことが多く、自分は勉強しているという自己満足でしか勉強をやれていない。
空き時間(スキマ時間)を上手に使えていない。
自分が今やっていることが正しいことなのかが分からない。
模試の結果で一喜一憂。
- ▲(進) 大学について調べたり、将来やりたいことについて考えたりしているが、本当にそれがやりたいのか分からなくなっている。
志望校について、まだ決めきれていない。(本当に行きたい学部なのか…)
志望校までほど遠く、気持ちの面で揺れていた。
- ▲(生) その日のうちに寝るとか、朝ご飯をしっかりと食べるとか、そこが毎日できていなかった。
起きる時間や寝る時間が不規則になっていて、特に休日はひどくなっている。
スマートフォンから離れられない…。

STEP② ～講演会後の気持ちの変化～

- (学) やる気が出るのを待つスタイルはやめようと思います。まずは行動。とにかく机に向かいます。
講師の先生も「学校の授業が大事」だと言っていたので、とにかく授業に集中したいと思います。
今から全部復習しようとか塾に入ろうとか…そういうことで悩む暇なんかない。それで悩んでいる時間があるくらいなら、今の自分の弱点が何か確認するために時間を使った方がましです。
これまでより「スキマ時間」を有効に活用したいと思います。
- (進) ただ漠然と受験に対して意識するのではなく、明確な志望校を掲げて覚悟を決めて勉強します。
自分の第一志望校をしっかりと決めることから始めようと思います。まだ自分の中で迷いがあるので、それをなくすためにもう一度調べ直してみようと思います。
大学に合格することがゴールではなく自分のこれからの人生と考え、真剣に進路選択をして勉強に励みます。

(生) その日のうちに寝て、朝ご飯をしっかり食べます。そして授業に集中します。授業中の姿勢を意識して集中できる環境をつくります。

大学受験するのは自分。すべての行動に責任を持ちながら頑張りたい。

自分の人生なんだから、今後の自分を決めるために今から気持ちを切り替えます。

今やる気を出さないと手遅れになると言われ、怖くなった。そろそろ年貢の納め時かなと思った。受験勉強をするためには、まず準備運動が必要と言われ、納得できた。座り方や姿勢が大切だと言われたことは意外だったが、7月に入るまでにしっかりと意識を改革して、加速したい。

STEP③ ~今日から実践しようと思ったこと~ (自分も該当する者があれば「レ」をつけよう)

- (学) ☐ 主体的に勉強に取り組む。
- ☐ 学校の授業1コマ1コマに全力で集中する。
- ☐ 授業を聞く姿勢も背筋を伸ばし、勉強の質を高めたい。
- ☐ 今さらながら…授業中寝ない。
- ☐ 机に向かうだけでなく、スキマ時間を活用する。(単語帳、弱点ノート、弱点カード、訂正ノート)
- ☐ 暗記カードを作って自分が今までできていないところを1つずつ潰していく。
- ☐ 模試を利用して、今までできていなかったところを確実に丁寧に潰していく。← 県一斉・6月マーク
- ☐ 本番の試験会場のように、机の上には食べ物を置かない。
- ☐ すぐ答えに走らず「じっくりと問題と向き合い」、プロセスを大事にする。
- ☐ 「やる気は出さないと出ない」と言われたので、出していきたい。
- ☐ 「やる気が出なくても」勉強する。
- ☐ 合格した先輩の話をよく聞き、できることは実践する(合格体験記を読み直す)。
- (生) ☐ 規則正しい生活を「休みの日にも」実践する。
- ☐ 夜11:45には寝る。(その日のうちに寝る、睡眠時間を6時間確保する)
- ☐ 寝る前の10分間は、英単語や古典単語を覚える時間にする。
- ☐ 朝食を必ず取って登校する。
- ☐ スマホを完全にやめる。
- ☐ 学校中心の生活を送る
- ☐ **自分に負けない!**

合格体験記(「進路のしおり」より)

受験勉強の第一歩は自分に合った勉強スタイルを確立することだと思います。そのためには、自分の性格を分析する必要があります。私は、自分は短期的な目標に向かって集中する方が向いていると考えたので…

…しかし、集中できない自分や寝てしまう自分を責めてどうにか改善しようとするより、図書館や学校を活用して家での勉強は最小限にする、夕食前に眠くなりやすい暗記科目を終わらせるようにするなど、勉強スタイルを工夫する方がずっと効率的だと思います。

…もう一つ大切だと感じたことは、ライバルや目標となる人を見つけることです。勉強は自分との闘いですが、身近な友人と切磋琢磨することでより成長できると思います。私は、クラスに同じくらいの成績の友人がいたので、勉強法を教えあったりできました。また、試験前などには「お互いに負けたくない」という気持ちが勉強に向かうエネルギーになりました。